

合成樹脂製の器具又は容器包装の規格

食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第3のDの2
最終改正：令和7年内閣府告示第95号

1. フェノール樹脂、メラミン樹脂又はユリア樹脂を主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装							
項 目		規 格	溶出条件		料金 (税別・円)		
			使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える			
材質規格	カドミウム	100 µg/g以下			11,000		
	鉛	100 µg/g以下					
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない (1 µg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	フェノール	5 µg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	6,000	
	ホルムアルデヒド	対照液の呈する色より濃くてはならない (約4 µg/mL以下)				6,500	
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム		ヘプタン 25℃×1時間		7,500	
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳		20 %エタノール 60℃×30分		4,500	
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)	30 µg/mL以下	4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
			上記以外の食品(pH4.6を超える)		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

2. ホルムアルデヒドを製造原料とする合成樹脂製の器具又は容器包装(1.を除く)							
項 目		規 格		溶出条件		料金 (税別・円)	
				使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える		
材質規格	カドミウム	100 µg/g以下				11,000	
	鉛	100 µg/g以下					
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない (1 µg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	過マンガン酸カリウム消費量	10 µg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	
	ホルムアルデヒド	対照液の呈する色より濃くてはならない (約4 µg/mL以下)				6,500	
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム		30 µg/mL以下	ヘプタン 25℃×1時間		7,500
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳			20 %エタノール 60℃×30分		4,500
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
			上記以外の食品(pH4.6を超える)		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

3. ポリ塩化ビニルを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装							
項 目		規 格		溶出条件		料金 (税別・円)	
				使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える		
材質規格	カドミウム	100 μg/g以下				11,000	
	鉛	100 μg/g以下					
	ジブチルスス化合物	50 μg/g以下					
	リン酸トリクレシル	1 mg/g以下					
	塩化ビニル	1 μg/g以下					
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない (1 μg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	過マンガン酸カリウム消費量	10 μg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム	150 μg/mL以下	ヘプタン 25℃×1時間		7,500	
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳	30 μg/mL以下	20 %エタノール 60℃×30分		4,500	
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品		酸性食品(pH4.6以下)	4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
				上記以外の食品 (pH4.6を超える)	水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

4. ポリエチレン及びポリプロピレンを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装

項 目		規 格	溶出条件		料金 (税別・円)		
			使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える			
材質規格	カドミウム	100 μg/g以下			11,000		
	鉛	100 μg/g以下					
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くしてはならない (1 μg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	過マンガン酸カリウム消費量	10 μg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム		使用温度100℃を超える: 30 μg/mL以下 使用温度100℃以下: 150 μg/mL	ヘプタン 25℃×1時間		7,500
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳		30 μg/mL以下	20 %エタノール 60℃×30分		4,500
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
			上記以外の食品 (pH4.6を超える)		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

5. ポリスチレンを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装

項 目		規 格	溶出条件		料金 (税別・円)		
			使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える			
材質規格	カドミウム	100 μg/g以下			11,000		
	鉛	100 μg/g以下			12,000		
	スチレン類 <div>〔 スチレン, トルエン, エチルベンゼン, イソプロピルベンゼン, プロピルベンゼン 〕</div>	合計5 mg/g以下 但し、熱湯用発泡ポリスチレンは、合計が2 mg/g以下、かつ スチレン及びエチルベンゼンがそれぞれ1 mg/g以下					
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くしてはならない (1 μg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	過マンガン酸カリウム消費量	10 μg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム	240 μg/mL以下	ヘプタン 25℃×1時間		7,500	
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳		30 μg/mL以下	20 %エタノール 60℃×30分		4,500
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
			上記以外の食品 (pH4.6を超える)		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

6. ポリ塩化ビニリデンを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装

項 目		規 格	溶出条件		料金 (税別・円)		
			使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える			
材質規格	カドミウム	100 μg/g以下			11,000		
	鉛	100 μg/g以下					
	バリウム	100 μg/g以下			11,000		
	塩化ビニリデン	6 μg/g以下			17,000		
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くしてはならない (1 μg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	過マンガン酸カリウム消費量	10 μg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム		30 μg/mL以下	ヘプタン 25℃×1時間		7,500
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳			20 %エタノール 60℃×30分		4,500
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
			上記以外の食品 (pH4.6を超える)		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

7. ポリエチレンテレフタレートを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装

項 目		規 格	溶出条件		料金 (税別・円)		
			使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える			
材質規格	カドミウム	100 μg/g以下			11,000		
	鉛	100 μg/g以下					
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない (1 μg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	過マンガン酸カリウム消費量	10 μg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	
	アンチモン	0.05 μg/mL以下		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	7,500	
	ゲルマニウム	0.1 μg/mL以下				8,000	
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム		30 μg/mL以下	ヘプタン 25℃×1時間		7,500
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳			20 %エタノール 60℃×30分		4,500
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
			上記以外の食品(pH4.6を超える)		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

8. ポリメタクリル酸メチルを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装

項 目		規 格	溶出条件		料金 (税別・円)
			使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える	
材質規格	カドミウム	100 µg/g以下			11,000
	鉛	100 µg/g以下			
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない (1 µg/mL以下)	4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500
	過マンガン酸カリウム消費量	10 µg/mL以下	水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500
	メタクリル酸メチル	15 µg/mL以下	20 %エタノール 60℃×30分		12,000
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム	ヘプタン 25℃×1時間		7,500
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳	20 %エタノール 60℃×30分		4,500
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
		酸性食品(pH4.6以下) 上記以外の食品(pH4.6を超える)	水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

9. ポリアミドを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装

項 目		規 格	溶出条件		料金 (税別・円)
			使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える	
材質規格	カドミウム	100 µg/g以下			11,000
	鉛	100 µg/g以下			
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない (1 µg/mL以下)	4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500
	過マンガン酸カリウム消費量	10 µg/mL以下	水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500
	カプロラクタム	15 µg/mL以下	20 %エタノール 60℃×30分		12,000
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム	ヘプタン 25℃×1時間		7,500
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳	20 %エタノール 60℃×30分		4,500
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
		酸性食品(pH4.6以下) 上記以外の食品(pH4.6を超える)	水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

10. ポリメチルペンテンを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装							
項 目		規 格		溶出条件		料金 (税別・円)	
				使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える		
材質規格	カドミウム	100 µg/g以下				11,000	
	鉛	100 µg/g以下					
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない(1 µg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	過マンガン酸カリウム消費量	10 µg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム	120 µg/mL以下	ヘプタン 25℃×1時間		7,500	
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳		30 µg/mL以下	20 %エタノール 60℃×30分		4,500
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
			上記以外の食品(pH4.6を超える)		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

11. ポリカーボネートを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装							
項 目		規 格	溶出条件		料 金 (税別・円)		
			使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える			
材 質 規 格	カドミウム	100 µg/g以下			11,000		
	鉛	100 µg/g以下					
	ビスフェノールA類	500 µg/g以下 (ビスフェノールA、フェノール及びp-tert-ブチルフェノールの合計値)			※1 27,000		
	ジフェニルカーボネート	500 µg/g以下			22,000		
	アミン類	1 µg/g以下 (トリエチルアミン及びトリブチルアミンの合計値)					
溶 出 規 格	重 金 属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない (1 µg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	過マンガン酸カリウム消費量	10 µg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	
	ビスフェノールA類 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム		ヘプタン 25℃×1時間		※2 4溶媒で 37,000	
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳		20 %エタノール 60℃×30分			
		油脂及び脂肪性食品、 クリーム並びに酒 類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)		4 %酢酸 60℃×30分		4 %酢酸 90℃×30分
			上記以外の食品 (pH4.6を超える)		水 60℃×30分		水 90℃×30分
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム		ヘプタン 25℃×1時間			7,500
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳		20 %エタノール 60℃×30分		4,500	
		油脂及び脂肪性食品、 クリーム並びに酒 類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
			上記以外の食品 (pH4.6を超える)		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

※1 個別の料金はビスフェノールAが22,000円、ジフェニルカーボネートが17,000円です。

※2 料金は1溶媒で22,000円、2溶媒で27,000円、3溶媒で32,000円です。

12. ポリビニルアルコールを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装						
項 目		規 格		溶出条件		料 金 (税別・円)
				使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える	
材質規格	カドミウム	100 μg/g以下				11,000
	鉛	100 μg/g以下				
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない (1 μg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500
	過マンガン酸カリウム消費量	10 μg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム	30 μg/mL以下	ヘプタン 25℃×1時間		7,500
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳		20 %エタノール 60℃×30分		4,500
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
		酸性食品(pH4.6以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
		上記以外の食品 (pH4.6を超える)	水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	

13. ポリ乳酸を主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装							
項 目		規 格		溶出条件		料金 (税別・円)	
				使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える		
材質規格	かミウム	100 μg/g以下				11,000	
	鉛	100 μg/g以下					
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない(1 μg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	過マンガン酸カリウム消費量	10 μg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	
	総乳酸	30 μg/mL以下				16,000	
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム		30 μg/mL以下	ヘプタン 25℃×1時間		7,500
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳			20 %エタノール 60℃×30分		4,500
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
			上記以外の食品(pH4.6を超える)		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

14. ポリエチレンナフタレートを主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装								
項 目		規 格		溶出条件		料 金 (税別・円)		
				使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える			
材質規格	カドミウム	100 µg/g以下				11,000		
	鉛	100 µg/g以下						
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない (1 µg/mL以下)		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500		
	過マンガン酸カリウム消費量	10 µg/mL以下		水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500		
	ゲルマニウム	0.1 µg/mL以下		4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	8,000		
	蒸発残留物 接触する食品のタイプに応じて 溶媒を選択ください →	油脂及び脂肪性食品並びにクリーム		30 µg/mL以下		ヘプタン 25℃×1時間	7,500	
		酒類、牛乳、特別牛乳、殺菌山羊乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、調製液状乳、発酵乳、乳酸菌飲料、乳飲料及び調製粉乳				20 %エタノール 60℃×30分	4,500	
		油脂及び脂肪性食品、クリーム並びに酒類等以外の食品	酸性食品(pH4.6以下)			4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	4,500
			上記以外の食品 (pH4.6を超える)			水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500

15. その他の合成樹脂製の器具又は容器包装(一般規格)						
項 目		規 格	溶出条件		料 金 (税別・円)	
			使用温度100℃以下	使用温度100℃を超える		
材質規格	カドミウム	100 µg/g以下			11,000	
	鉛	100 µg/g以下				
溶出規格	重金属	比較標準液の呈する色より濃くてはならない(1 µg/mL以下)	4 %酢酸 60℃×30分	4 %酢酸 90℃×30分	3,500	
	過マンガン酸カリウム消費量*	10 µg/mL以下	水 60℃×30分	水 90℃×30分	4,500	

*過マンガン酸カリウム消費量に代えて「総溶出物試験」が導入されます。(令和8年6月1日施行 内閣府告示第95号 附則)